



米商進路だより

令和4年10月17日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第15号）

《 奨学金 》

3年生は、総合型選抜や学校推薦型選抜のための「面接」「小論文」、願書提出のための「志望理由書」等の作成のため準備をしています。今年の1年生からカリキュラムが新しくなり、「総合的な探究の時間（略して総探）」を重視する大学・短大が増加しています。来年度から始まる2年生の「キャリア探究」ですが、探究活動をすべく地域企業と連携できるように準備を進めているところです。

さて、進学希望者に確認です。進学にかかる費用を知っていますか???大学の学部学科によっても違いますが多額の費用がかかることは一目瞭然であり、全てを自己資金で賄うことが出来ない人のために奨学金制度が用意されています。ただし、奨学金には貸与と給付があり、貸与は返還が義務、給付は返還の義務はありませんが、所定の条件（所得制限）があり、全ての人が対象になる訳ではないのです。

また、返済義務がある貸与奨学金についてです。仮に借入金額が1年間に60万円で4年間だとすると総額が240万円です。1か月の返済金額が15,000円で年間に180,000円を返済します。返済の期間は約13年になりますが、大学卒業後に結婚をしたり、車を購入したり、住宅ローン等を組めば、思うように返済がいかないことがあるので、計画的に返済をしなければならないことを知る必要があるのです。

	国立大学	私立大学（文系）	私立大学（理系）
入学金	282,000円	229,997円	254,309円
授業料	535,800円	785,581円	1,105,616円
施設設備費	0円	151,344円	185,038円
初年度	817,800円	1,166,922円	1,544,963円
総額（4年）	2,442,200円	3,523,665円	4,861,811円

※上記金額は平均なので志望校の費用を調べてみてください。

《 合格への道（検定試験） 》

11月は検定月間です。鶴城祭だからといって何もしないのではなく、余裕時間を見つけて学習時間を確保することは、むしろ本校生徒にとっては当然のことなのです。特に、3年生は全商1級3種目制覇という大きな目標を掲げてチャレンジを続けている人がいます。就職内定した人も勉強が終了した訳ではなく、これからの数か月で学習できることがたくさんあると思っています。

期日	曜日	検定名	対象
11月13日	日	ビジネス計算実務検定	1・2年全員 3年希望
11月20日	日	日商簿記検定	全学年希望
11月27日	日	ビジネス文書実務検定	全学年希望

《 公務員講習 》

10月12日（水）から公務員講習が始まりました。後期（10月～2月）は9回予定されており、合格に向けて問題演習を解くこととなります。“習うより慣れろ”という言葉が英語で言うと“Practice makes perfect”です。つまり、苦手な問題を克服することで合格に向けて学習する必要があるのです。日々の学習だけでなく、プラスαの学習時間を確保してください。

なお、公務員の模擬試験を受験して自分のレベルを確認するとともに、大原公務員専門学校山形校では、月に1回の講習会を山形校舎で開催しています。校内の講習に参加をするだけでなく、実際に専門学校に通い、同じ高校生と切磋琢磨することで実力を養成することができるはずです。開催日はWebページで調べて積極的に参加をしてください。合格への道は既に始まっているのです。



後期公務員講習（10月12日（水）受講の様子）

《 2年生探究活動開始 》

2年生の課題研究における「探究活動」を開始いたしました。最初の講演会はミルクケーキでおなじみの日本製乳株式会社の高杉裕之氏と佐藤優輝氏（令和4年3月卒業生）から「SDGsの取り組み」等、企業の挑戦について話をいただきました。全国的には知名度を上げるために営業活動にも力を入れているようで、今後の新たな展開が楽しみです。



《 アラカルト（金の卵） 》

東京都の工業高校の名称がすべて「工科高校」になることを知っていましたか??? これは工業高校への入学志願者が低迷していて、最先端の科学技術を学べる場と一目でわかるようにして、地味なイメージの刷新を図ることがねらいのようです。「業務に必要な知識やスキルが身についている」として、多くの企業から求人をいただき就職するときには「金の卵」であり、引く手あまたのようです。

本日現在の就職内定者 39名 就職合格率 95.1%